

めて、かうしたら好かろう、あゝしたらどんなものだろうと、干渉し出すに違ひない。

(20)

星は要するに光源に過ぎない。之れを如何に取り扱ふかと言ふことは、主人よりも、物理學者の方が良く心得てゐる。こう言つたものだから、天體物理學は、元々、物理學者が天文臺へ彌次りに來て、始められた學術である。最初は、天文學 (Astronomie, Astronomy, L'Astronomie) と天體物理學 (Astrophysik, Astrophysics, L'Astrophysique) とは全く別れてゐて、天文學者 Astronom, Astronomer, L'Astronome) と天體物理學者 (Astrophysiker, Astrophysicist, L'Astrophysiciste) とは交際しなかつたものであり、時々には對立したことさへあつた。しかし、最近年は両者が互ひに使命を理解し合つて、多くは一つの屋根の下に働くことになつたのである。

(21)

球面天文學を學ぶためには、幾何學と三角術とを知つてゐれば良い。天體力學を學ぶためには、やはり一通りの數學が必要である。しかし、天體物理學を學ぶためには、物理學全般について、殊に新しい光學と電氣學とを知つてゐなければならぬ。

之れを又、別の言葉で言ひ換へれば、球面天文學は一般の幾何學や三角術の應用方面として、多くの練習課題を見出すことが出来る。又、天體力學は一般の數學や力學の興味をそゝる練兵場である。之れに對して、天體物理學は、新時代の物理學の盛んに應用される方面であると共に、又、この新しい物理學の中に横はる未解決の諸問題を、天體物理の研究結果から教へられて、解決し得る場合も多い。故に、新物理學と天體物理學とは、正に相協力し合ふ兄弟であつて、決して親子の關係ではなく、又、敵味方の間柄でもない。(續く)

問 答

問ひ：ニウトンが生れたのは1642年ですか？ 1643年ですか？

答へ：ニウトンは1642年十二月25日に誕生したと傳へられてゐますが、但し、之れはユリウス曆での話です。英國では、當時まだユリウス曆を用ひてゐましたから。しかし、今日、吾々はグレゴリ曆を用ひてゐますから、今1942年十二月25日は丁度ニウトンの誕生日に當らないのです。グレゴリ曆は1572年からイタリヤ、フランス、エスパニヤあたりで用ひたのですから、この曆法によると、ニウトンの生れた日は1643年一月4日となります。ですから、來年(1943年)の一月4日が正しく生誕日の滿300年目に當るわけです。(N. M.)